

令和8年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(全国推進事業)に係る
畜産クラスターコーディネーター養成研修の開催について

公益社団法人中央畜産会では、全国の畜産クラスター協議会関係者を参集して別紙「令和8年度畜産クラスターコーディネーター養成研修（基礎研修：A・B研修）・（応用研修：C研修）【開催までの流れ】」のとおりにZoomを活用したハイブリッド方式の研修を開催します。

1. 基礎研修（A・B研修）

開催日時 令和8年10月9日(金) 10:00～17:00

場所：御茶ノ水トリエッジカンファレンス

申込期限 令和8年9月7日（月）

2. 応用研修（C研修）

開催日時 令和8年11月6日(金) 10:00～17:00

場所：御茶ノ水トリエッジカンファレンス

申込期限 令和8年10月5日（月）

参加をご希望される方は、別紙【開催までの流れ】と「受講申込にあたっての留意点（別紙1：都道府県用）、（別紙2：畜産協会等用）」をご参照の上、以下に必要事項を記入・作成し、貴県（都道府）畜産主務課を通してか、又は直接、公益社団法人中央畜産会あて（shien@sec.lin.gr.jp）にお申込みください。

- 1 （別紙様式第1号）基礎研修（A・B研修）受講申込書
- 2 （別紙様式第2号）応用研修（C研修）受講申込書
- 3 （別紙様式第4号）養成研修旅行行程書

（リアル参加希望の場合）

本件に関するお問い合わせ先
経営支援部（支援・調査）
中胡（なかえびす）
TEL：03-6206-0843
FAX：03-5289-0890
E-mail：shien@sec.lin.gr.jp

(別紙)

令和8年度畜産クラスターコーディネーター養成研修（基礎研修：A・B研修）・
（応用研修：C研修）【開催までの流れ】

1. 受講案内

基礎研修（A・B研修）：80名程度

日時：令和8年10月9日（金）（事前研修（動画視聴）有り）

場所：御茶ノ水トライエッジカンファレンス（JR御茶ノ水駅周辺の会議室）

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目2-5

御茶ノ水NKビル トライエッジ御茶ノ水11階

日程：【A研修】 10:00～12:00（120分）途中休憩10分

休憩 12:00～13:00（60分）

【B研修】 13:00～15:00（120分）途中休憩10分

休憩 15:00～15:15（15分）

【総合討論】 15:15～17:00（105分）

応用研修（C研修）：40名程度

日時：令和8年11月6日（金）（事前研修（動画視聴）有り）

場所：御茶ノ水トライエッジカンファレンス（JR御茶ノ水駅周辺の会議室）

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目2-5

御茶ノ水NKビル トライエッジ御茶ノ水11階

日程：【1コマ目：伊東講師】 10:00～11:10（70分）

休憩 11:10～11:25（15分）

【2コマ目：前間講師】 11:25～12:35（70分）

休憩 12:35～13:35（60分）

【3コマ目：山崎講師】 13:35～14:45（70分）

休憩 14:45～15:00（15分）

【総合討論】 15:00～17:00（120分）

※ 受講条件：研修当日に研修会場に出席できる者。

※ 基礎研修（A・B研修）は、令和6、7年度でA研修を受講済みの方は、B研修のみの受講参加になります（逆も同様になります）。

（令和5年度までの受講者は、過去にA研修を受講していても、再度受講可。ただし、参加者多数となった場合は、未受講者を優先参加できるよう調整。）

※ 応用研修（C研修）は、原則として令和7年度までに畜産クラスターコーディネ

ネーターの認定を受けた者が受講対象となりますが、県畜産協会等の常勤役員から本研修が必要な者であることを推薦された者についても受講対象とします。

また、令和8年度の基礎研修（A・B研修）を受講予定で、修了見込みの者も受講対象とします。

2. 受講申込書の提出期限

基礎研修（A・B研修）：令和8年9月7日（月）まで

応用研修（C研修）：令和8年10月5日（月）まで

3. 受講決定

受講申込受付後に中央畜産会から受講決定の連絡をします。なお、募集人数は、基礎研修（A・B研修）は先着順で80名程度、応用研修（C研修）は先着順で40名程度です。

4. 事前研修の講義動画の視聴

受講者は、講義内容を動画映像として配信するオンライン講座（Web研修）を視聴します。受講者にID、パスワードを付与した閉鎖型とします。

（ID、パスワードについては、受講決定後に受講者にご案内します。）

※基礎研修（A・B研修）は、ディスカッション研修会（令和8年10月9日（金））の概ね2週間前からYouTube（中央畜産会HP）にアップします。

※応用研修（C研修）は、ディスカッション研修会（令和8年11月6日（金））の概ね2週間前からYouTube（中央畜産会HP）にアップします。

【講義動画内容（予定）】

基礎研修（A・B研修）6本（1本30～45分程度）

A研修

畜産クラスター事業の取組方法 農水省畜産局企画課担当者	機械導入事業の事務手続き上の留意点 中畜事業推進担当者	補助金適正化法の基礎 中畜資金・経営対策担当者 畜産DXの現状と推進 土肥講師
--------------------------------	--------------------------------	--

B研修

事例報告 入札・相見積もりの基礎 伊東講師	建築基準法の基礎 前間講師	資金管理（資金繰り）支援の基礎 山崎講師
-----------------------------	------------------	-------------------------

※各講義の中で、課題を出題

応用研修（C研修）3本（1本60分程度、1本を30～45分程度の2分割可）

畜産クラスター計画推進 伊東講師	建築基準法の実際 前間講師	中期的な資金管理に対する 支援 山崎講師
---------------------	------------------	----------------------------

※各講義の中で、課題を出題

土肥講師：元農研機構生研支援センター 研究開発監 土肥 宏志 氏
伊東講師：㈱伊東ビジネスプランニング 代表取締役 伊東 祐孝 氏
前間講師：一級建築士 前間 千秋 氏
山崎講師：山崎農業経済研究所 所長 山崎 政行 氏

5. 課題レポートと事前質問の提出（ディスカッション研修会の1週間前まで）

各課題に対するレポートの提出

各講師に対する事前質問の提出

6. 研修会（各1日：日程は上記1を参照）

今年度は、基本的に受講者は研修会場で参加し、講義を受講した後、講師と受講者のディスカッションを行います。

なお、これに係る旅費等は本事業で負担します。

7. 修了レポートの提出

受講者は、研修会の2週間後までに修了レポートを提出してください。

基礎研修（A・B研修）と応用研修（C研修）は、修了レポートを提出されない場合は、修了証書を発行しません。

また、基礎研修（A・B研修）は、修了レポートを提出されない場合は、コーディネーターとして認定することが出来ません。

受講申込にあたっての留意点（都道府県用）

- 1 都道府県職員と畜産クラスター協議会事務局の方を主対象とし、各都道府県あたり3名程度を募集します。受講希望が多数の場合は、ご相談ください。
※ 受講希望者が定員を超えた場合は、調整が入る（ご希望に添えかねる）場合がありますので、ご了承ください。

- 2 令和7年度までにA研修をすでに受講され、B研修から受講を希望される者は、別紙様式第1号の「受講申込書」の備考欄に修了証番号をご記入の上、「B研修からの参加」の旨を併せてご記載ください（逆も同様になります）。

また、応用研修（C研修）は、原則として令和7年度までに畜産クラスターコーディネーターとして認定された者が受講対象となりますが、県畜産協会等の常勤役員から研修が必要な者であることを推薦された者についても受講対象とします。なお、令和8年度の基礎研修（A・B研修）を受講予定で、修了見込みの者も受講対象とします。

- 3 研修費用の負担

- 1) 今年度は、基本的に研修会当日に研修者を東京に招聘し、1日間研修会場に集めた形でのディスカッション研修を開催します。実際に講師と対面でのディスカッションを希望される者はお申込ください。なお、これに係る旅費等は以下の手続きを経て本事業で負担します。

なお、事情により研修当日に東京に来られない研修者は、Zoomによるリモート出席も可としていますのでご相談ください。

- 2) 本研修に参加するための往復の鉄路・空路、ホテル宿泊につきましては、提出された「旅行行程書」（別紙様式第4号）を参考に、本会旅費規定に基づき旅費計算を行い、本会を通じて㈱JTBにより手配します。なお、地方の路線バスなど㈱JTBが手配できないものは、対象外としますのでご了承ください。

- 3) 具体的には、提出いただいた「旅行行程書」（別紙様式第4号）を参考に、㈱JTB 担当者が電話等により研修参加者に行程等を確認の上、おおむね研修1週間前までに、㈱JTB からJR 券等の現物を発送します。

なお、これ以外の行程、宿泊施設等を利用した場合は、自費（自己負担）になりますのでご注意ください。

- 4) 受講申込の後、やむを得ない事情により研修参加を取りやめる場合には、中央畜産会担当者に速やかに連絡してください。また、その際には、キャンセル料をお支払いいただく場合があります。

- 5) 研修費用の負担を希望する者は、別紙様式第1号又は第2号の「受講申込書」と併せて別紙様式第4号の「旅行行程書」を、受講申込の締め切り日（A・B

研修：令和8年9月7日、C研修：令和8年10月5日）までに、中央畜産会あてに提出してください。

- 6) 研修修了後は、空路を利用した場合は、航空券の半券又はそれに代わるもの（便名、日時、搭乗者氏名が明記されているもの）を提出してください。
なお、ホテルに宿泊された場合は、手配をした(株)JTBを通じて宿泊の確認を行いますので、いわゆる「宿泊証明書」の提出は必要ありません。
- 7) 研修のそれぞれ全課程に出席し、事前課題レポート・終了レポート等の所要の書類を全て提出された研修者の研修費用を本事業で負担いたします。
- 8) しかし、事前課題レポート・修了レポート等の所要の書類を一部でも提出されない場合は、研修者に研修費用の返還を請求することがありますのでご注意ください。

4 別紙様式の電子ファイル提供

「受講申込書」（別紙様式第1号、別紙様式第2号）と「旅行行程書」（別紙様式第4号）の電子ファイルをご希望の方は、メールにて事務局までお申し出ください。

受講申込にあたっての留意点（畜産協会等用）

- 1 貴協会・連合会・組合より畜産クラスター事業担当職員を 1 名程度募集します。
受講希望が多数の場合は、ご相談ください。
※ 受講希望者が定員を超えた場合は、調整が入る（ご希望に添えかねる）場合がありますので、ご了承ください。
- 2 令和 7 年度までに A 研修をすでに受講され、B 研修から受講を希望される者は、別紙様式第 1 号の「受講申込書」の備考欄に修了証番号をご記入の上、「B 研修からの参加」の旨を併せてご記載ください（逆も同様となります）。
また、応用研修（C 研修）は、原則として令和 7 年度までに畜産クラスターコーディネーターとして認定された者が受講対象となりますが、県畜産協会等の常勤役員から研修が必要な者であることを推薦された者についても受講対象とします。なお、令和 8 年度の基礎研修（A・B 研修）を受講予定で、修了見込みの者も受講対象とします。
- 3 研修費用の負担
 - 1) 今年度は、基本的に研修会当日に研修者を東京に招聘し、1 日間研修会場に集めた形でのディスカッション研修を開催します。実際に講師と対面でのディスカッション希望される者はお申込ください。なお、これに係る旅費等は以下の手続きを経て本事業で負担します。
なお、事情により研修当日に東京に来られない研修者は、Zoom によるリモート出席も可としていますのでご相談ください。
 - 2) 本研修に参加するための往復の鉄路・空路、ホテル宿泊につきましては、提出された「旅行行程書」（別紙様式第 4 号）を参考に、本会旅費規定に基づき旅費計算を行い、本会を通じて㈱JTB により手配します。なお、地方の路線バスなど㈱JTB が手配できないものは、対象外としますのでご了承ください。
 - 3) 具体的には、提出いただいた「旅行行程書」（別紙様式第 4 号）を参考に、㈱JTB 担当者が電話等により研修参加者に行程等を確認の上、おおむね研修 1 週間前までに、㈱JTB から JR 券等の現物を発送します。
なお、これ以外の行程、宿泊施設等を利用した場合は、自費（自己負担）になりますのでご注意ください。
 - 4) 受講申込の後、やむを得ない事情により研修参加を取りやめる場合には、中央畜産会担当者に速やかに連絡してください。また、その際には、キャンセル料をお支払いいただく場合があります。
 - 5) 研修費用の負担を希望する者は、別紙様式第 1 号又は第 2 号の「受講申込書」と併せて別紙様式第 4 号の「旅行行程書」を、受講申込の締め切り日（A・B

研修：令和8年9月7日、C研修：令和8年10月5日）までに、中央畜産会あてに提出してください。

- 6) 研修修了後は、空路を利用した場合は、航空券の半券又はそれに代わるもの（便名、日時、搭乗者氏名が明記されているもの）を提出してください。
なお、ホテルに宿泊された場合は、手配をした㈱JTBを通じて宿泊の確認を行いますので、いわゆる「宿泊証明書」の提出は必要ありません。
- 7) 研修のそれぞれ全課程に出席し、事前課題レポート・終了レポート等の所要の書類を全て提出された研修者の研修費用を本事業で負担いたします。
- 8) しかし、事前課題レポート・修了レポート等の所要の書類を一部でも提出されない場合は、研修者に研修費用の返還を請求することがありますのでご注意ください。

4 別紙様式の電子ファイル提供

「受講申込書」（別紙様式第1号、別紙様式第2号）と「旅行行程書」（別紙様式第4号）の電子ファイルをご希望の方は、メールにて事務局までお申し出ください。

提出日： 令和 年 月 日

団体名 :
代表者 :

研修の種別	基礎研修(A・B研修)					
研修期間	令和8年10月9日(金) 10:00 ~ 17:00					
	リアル参加を希望の場合は、「備考」欄にその旨を記載し、別紙様式第4号を提出してください。 事情によりZoom参加を希望する場合は、「備考」欄にその旨と事情(具体的に)を記載し、Zoom招待メールアドレスと携帯電話番号を記入してください。					
フリガナ氏名		性別	男・女	年齢	歳	
所属協議会名						
実勤務先等						
役職						
勤務先住所等	〒 TEL : FAX : E-mail: @					
書類送付先 (上記住所と異なる場合のみ記載)	〒 TEL : FAX : E-mail: @					
Z o o m招待 メールアドレス	E-mail : @		中央畜産会からのZ o o m招待メールを送る先のメールアドレスを記入			
携帯電話番号			研修会当日連絡のつく携帯電話の番号			
備 考						

令和8年10月5日(月)締切

令和8年度畜産クラスターコーディネーター応用研修 (C研修)

受講申込書

提出日： 令和 年 月 日

公益社団法人 中央畜産会
経営支援部 (支援・調査) あて

団体名：

代表者：

研修の種別	応用研修(C研修)				
研修期間	令和8年11月6日(金) 10:00 ~ 17:00				
	リアル参加を希望の場合は、「備考」欄にその旨を記載し、別紙様式第4号を提出してください。 事情によりZoom参加を希望する場合は、「備考」欄にその旨と事情(具体的に)を記載し、Zoom招待メールアドレスと携帯電話番号を記入してください。				
フリガナ氏名		性別	男・女	年齢	歳
所属協議会名					
実勤務先等					
役職					
勤務先住所等	〒 TEL : FAX : E-mail: @				
書類送付先 (上記住所と異なる場合のみ記載)	〒 TEL : FAX : E-mail: @				
Zoom招待メールアドレス	E-mail : @		中央畜産会からのZoom招待メールを送る先のメールアドレスを記入		
携帯電話番号			研修会当日連絡のつく携帯電話の番号		
備考					

◎記載いただいた情報は本研修以外の目的には利用いたしません。

令和8年度畜産クラスターコーディネーター養成研修 旅行行程書

令和 年 月 日

研修の種別 (該当に○)	基礎研修 (A・B研修) 令和8年10月9日 (金)		応用研修 (C研修) 令和8年11月6日 (金)				
	10:00 ~ 17:00		10:00 ~ 17:00				
研修会場	御茶ノ水トライエッジカンファレンス						
所属協議会名			氏 名				
実勤務先等							
勤務先等住所	〒						
旅行期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 泊 日						
日 程	勤務先の 最寄駅(空港)等	利用交通機関			勤務先の 最寄駅(空港)等	宿泊 有無	摘 要 (「その他」の内容等)
		鉄道	航空機	その他			
1日目(前泊が 必要な場合)							
2日目	研修日						
3日目(後泊が必 要な場合)							
(宿泊不要の方のみ) 宿泊をしない理由							

- (1) 本研修に参加するための往復の鉄路・空路、ホテル宿泊につきましては、本行程書を参考に本会旅費規定に基づき旅費計算をし、本会を通じて(株)JTBにより手配します。研修1週間前までに、(株)JTBからJR券等を発送します。なお、これ以外の行程、宿泊施設等を利用した場合は、自費(自己負担)となります。
- (2) 空路を利用した場合は、研修終了後、直ちに航空券の半券又はそれに代わるもの(便名、日時、搭乗者氏名が明記されているもの)を提出してください。提出がない場合は、航空券の代金を返納していただく場合があります。
- (3) ホテルに宿泊した場合は、宿泊の有無を(株)JTBが確認します。宿泊を確認できない場合は、ホテル宿泊代金を返納していただきます。
- (4) やむを得ない事情により研修参加を取りやめる場合には、中央畜産会担当者に連絡してください。また、その際にはキャンセル料をお支払いいただく場合があります。
- (5) 経路(特に地方のバス等)によっては、(株)JTBで手配できない場合があります。その場合は、その部分は対象外となりますので、ご了承をお願いします。

備 考	
-----	--